

中国海洋大学 2019 年硕士研究生招生考试试题

科目代码： 213 科目名称： 翻译硕士日语

問題Ⅰ：次の漢字の読み方を書きなさい。(1×15=15点)

- (1) 両立 (2) 発祥地 (3) 重箱 (4) 歯車 (5) 建前
(6) 脱線 (7) 借金 (8) 相性 (9) 函館 (10) 晴耕雨読
(11) 福沢諭吉 (12) 展望 (13) 災害 (14) 結束 (15) 僭越

問題Ⅱ：次の日本語を中国語に訳しなさい。(1×15=15点)

- (1) プラスチック (2) ショールーム (3) カタログ (4) コラーゲン
(5) リアルタイム (6) ソフトパワー (7) リスト (8) アプローチ
(9) パスポート (10) カルチャーショック (11) リハーサル
(12) キャッシュ (13) インパクト (14) フォーラム (15) パフォーマンス

問題Ⅲ. 次の () に最適なものを ABCD から一つ選びなさい。(1×20=20点)

1. 皆口にごそ ()、彼のせいでA社との事業が失敗したと思っている。
A 出さないまでも B 出すどころか C 出すともなしに D 出したが最後
2. どのような仕事もお客様 ()、お客様は大切にしなければならない。
A たるものだから B たるものながら
C あってのものだから D あってのものながら
3. 会社が存続できるかどうかは、今年の売り上げ ()。
A いかんである B にかぎる C にかたくない D というものだ
4. 工場排水による水質汚染は周辺住民の生命 ()、直ちに解決すべきだ。
A にかかわる問題であるうえに B にかかわる問題である以上
C に基づく問題であるうえに D に基づく問題である以上
5. この町にダムが建設されることになったため、そこに暮らしている住民は町を離れることを ()。
A 余儀なくされた B 禁じ得なかった
-

特別提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

- Cきっかけにした Dものともしなかった
6. 反対される（ ）、自分の意見を言わないのはよくないだろう。
A 恐れがあるからには B 恐れがあるからといって
C 嫌いがあるからには D 嫌いがあるからといって
7. 地震に備え、実戦（ ）訓練を行う。
A に伴った B に即した C にたる D における
8. すべての書類を捨ててもいいか、先輩の指示（ ）迷ってしまう。
A といえば従っていいものか B といえば従っていいものの
C とはいえ従っていいものか D とはいえ従っていいものの
9. 友人の結婚式に出席するつもりだったが、子供が急に熱を出してしまい（ ）。
A 行かずにはいられなかった B 行かざるを得なかった
C 行かずにはおこななかった D 行こうにも行けなかった
10. 山田：新製品の購入についてぜひご検討（ ）のですが。
柴村：内容次第では購入したいと思います。
A 願いたい B いたしたい C うかがいたい D 申し上げたい
11. あの人とは会えば話こそするが、（ ）。
A あまり親しくない B とても親しい
C 挨拶もしない D よく一緒に食事に行く
12. 昨日は雨が降って（ ）やみ、降って（ ）やみで、一日中晴れませんでした。
A も／も B が／が C は／は D に／に
13. 仕事が忙しかったので、日曜（ ）祝日（ ）会社に出勤した。
A といっても／といっても B といえば／といえば
C といわず／といわず D というが／というが
14. 彼女は顔（ ）いい、声（ ）いい、将来が有望な歌手だ。
A が／が B と／と C も／も D に／に
15. 川で人が溺れていたが、泳げない私は足がすくんで、（ ）にも助けられなかった。
A 助けたい B 助かる C 助けた D 助けよう
16. 借りた本をなくすなんて、（ ）いい加減な彼のやりそうなことだ。
A いたって B いかにも C ましてや D まるで

特別提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

17. 強盗に銃で脅されたときは、「私の人生はもはや（ ）」と思い、死を覚悟した。
A これまでだ B このままだ C ここのみだ D このようだ
18. 何度も同じミスをして、謝ればいいと思っているならそれは間違い（ ）。
A というようだ B というものだ C としたものだ D といったものだ
19. この長編小説はC年前に読もうと買ったが、結局読まず（ ）。
A にはいられなかった B にはおこななかった
C にはすまなかった D じまいだった
20. いよいよ入試直前ですね。クラス全員の合格を望んで（ ）。
A はばかりません B ばかりいられません C およびません D やみません

問題IV. 読解文

文章1. (①) ~ (⑤) に最適なものを ABCD から一つ選びなさい。(1×1=5点)

「三人寄れば文殊の知恵」という諺がある。問題にぶつかって解決策を思案しているときに、一人ではなかなか良い案が浮かばず、二人では否定し合うばかりで喧嘩になりがちだが、平凡な人間でも三人で考えれば、たいていはよいアイデアが出てくるものだという意味である。

それなら、四人、五人と人数を増やして、人数が多ければ多いほど、よい案が生まれてくるのではないだろうか。そういう考え方も理解できない(①)、我々日本人は、どうもそれには否定的だというような気がする。(②)主義、主張や議論を戦わせることの苦手な国民性である。リーダーについてのことわざだが、「船頭多くして船山に上る」というのもある。船長が二人も三人もいたら、船はどこへ進むかわからなくなるという意味だ。つまり、日本人にとってチームの基本は三人で、その中に一人のリーダーがいるというのが理想的だということなのかもしれない。

ところで、ヨーロッパには、「コンドルセの陪審定理」というのがあるそうだ。たとえば、多数の人が同じ質問に答える場合、その問題の答えが「正しい答え」と「正しくない答え」の二種類しかないとき、その集団が正しい答えを選ぶ確率は、集団の規模が大きければ大きいほど、より100%に近くなるというのである。つまり、たくさんの人が集まれば集まるほど正しい答えを選ぶ確率も高くなる(③)。このような考え方が基となって、「選挙」という民主主義の決定方法が確立されていったのだろう。

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

(④)、この定理には、「その集団の各個人の正解を選ぶ確率が50%を超えていること」という条件がある。つまり、一人一人の(⑤-a)の(⑤-b)が低ければ、その定理は成り立たないのである。選挙権に年齢制限が設けてあるのはそのためだ。

こうしてみると、日本の考え方も、ヨーロッパの考え方もここに示した限りでは、普通の人の理性を前提にしていることが分かる。どちらが正しいということではない。普通の人の理性が大事だということなのである。

- ① A だろう B ではないが C からといって D 反面
② A さすがに B もしくは C ちなみに D もともと
③ A ということだ B 恐れがある C にすぎない D というものではない
④ A したがって B 要するに C さて D ただし
⑤ A a 集団/b 規模 B a 理性/b 水準 C a 年齢/b 制限 D a 身分/b 水準

文章2 質問に自分の言葉で答えなさい。(4×2=8点)

現代においては、社会人として独り立ちするまでに吸収すべき知識が非常に多くなってきている。その上、他人よりも少しでも有利な地位や、上の地位に付きたいと思うと、学習しなくてはならないことが非常に多い。しかも、親が自分の子供の幸福について考えるとき、どうしても、自分の子供が社会的に優位な地位に就くことがそれに直結するという考えに傾くので、子供に知識の詰め込みを強いることになる。つまり、①子供は、
うっかりすると相当に早くから、このような知識の詰め込みにさらされてゆく。実際、幼稚園の段階から、英語などを「教える」ところが親に大いにもてることは、驚くべきものがある。

このような状態は、端的に言えば、子供を育てる上での「自然破壊」なのである。子供が「自然に育つ」過程に対する干渉が、あまりにも多すぎるのである。子供の数が少なくなったこと、経済的に豊かになったことが、この傾向に拍車をかけている。小学生が塾や習い事のために、ほとんど毎日放課後の時間を拘束されていて遊ぶ時間がないとか、一人の中学生に家庭教師が五人もついていたりする状況がある。

個性を尊重するためには、個人の持つ可能性が顕在化してくるのを待たねばならない。ところが、できるだけ多くの知識を効果的に吸収させようとする、それはむしろ個性を破壊することになる。しかも、評価を「客観的」にするという大義名分のために、「正

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

答」が決まっている問題をできるだけ早く解く訓練をすることは、ますます個性を失わせることにつながる危険性を持つ。

②これらのことによって、「自然」の成長を歪まされている子供たちに対して、もう一度根本に帰って、自ら「育つ」ことの良さを体験してもらうことが、現代の教育においては必要となってきたのである。考えてみると、「自然」なのだから、なにも工夫はいらぬようなのだが、その点について考えたり、工夫したりしなくてはならないところに、③現代の教育の難しさがあると言っているだろう

教育ということを「研究」するとき、どうしても「科学的」に研究することが望ましいと考えられる。人間が学習を行ってゆく過程や、成長発達してゆく過程は、ある程度客観的にとらえられ、それを研究することができる。これを基にして、効果的な教授法が考え出されたり、発達の段階が設定されたりすることは、子供を全体としてとらえ、それにいかに教えるかを考える上で、相当に有効である。しかし、これを持ってすべてであるとは考えないことが大切だ。

- ①子供は、うっかりすると相当に早くから、このような知識の詰め込みにさらされてゆく理由は何か。
- ②「これらのこと」は何を指しているか。
- ③筆者は③現代の教育の難しさがどんな点にあると述べているか。
- ④この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

文章3 要求に基づき答えなさい。(1×7=7点)

最近、石油価格の急激な値上がりによって経済活動が冷え込んでいる。

(A)

石油は最も重要なエネルギーで、埋蔵量は999A億バレル、掘り出すことができる年数は40年とも80年とも言われ、様々な数字が発表されている。これは毎年新たな油田が発見され埋蔵量が増加していることや、埋蔵量を明らかにしたくない会社があることその他、掘り出す量もその年ごとに違っているのが最終的な数字が変化するためだ。しかし数字がどうであれ石油がいつか掘り尽くされる時は必ず来る。

(B)

石油以外のエネルギーとしては石炭、天然ガスなどがあるが、それらも天然資源であ

特别提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

るから永遠に使えるわけではない。そのために替わりのエネルギー開発が叫ばれている。原子力発電は明るい未来を拓くものとして登場してきたが、現在では安全性の問題や古くなった施設の取り壊し費用、放射能汚染物資の処理など、問題も多く、ヨーロッパの国の中には使用中の施設を止め、他のエネルギーへの①を図るところも出てきた。

(C)

消費エネルギーは、経済活動が活発になればなるほど増大する傾向がある。例えば中国では1970年代からの30年間で3倍にも伸び、現在ではアメリカに次ぐ世界第二位のエネルギー消費国となっている。自動車の普及や工業化、生活水準が上がることにより消費の増大が見込まれる。中国ほどでなくても他の国でも豊かな生活を求めて消費量が上昇する傾向にある。

(D)

そんな中、水力発電で注目を集めているのが中国の長江に建設された三峡ダムだ。このダム一つで日本の九州電力の総発電量に匹敵する年間850億キロワットの発電能力がある。莫大なエネルギーを生み出すダムなのだ。

(E)

ドイツは世界一の風力発電を誇っていて、自然エネルギーを積極的に取り入れている国だ。2030年までに発電量30%を風力発電で賄う計画がある。また太陽光発電においても長年1位を誇ってきた日本を凌ぎ、とうとう1位に躍り出た。

カナダは河川が多く、それを発電に利用していて、水力発電で60%を賄っている。

自然エネルギーは各国でその自然形態に合わせて開発が進められているが、もっと危機感を持ちそのスピードを速めなければならないと思う。

②、省エネも大きな力になりうる。こちらは消費を抑える個人の問題意識で違ってくる。ある調査では、地球環境を守るために今の生活が多少不便になってもいいと考える人がかなりの数に上る結果が出たそうだ。生活を見直し、無駄を省くことは、個人ではわずかな省エネにしかならないにしても、全体ではかなりの数値になる。

①に入れる最も適当語句はどれか。

A 移転 B 転化 C 転機 D 転換

②に入れる最も適当語句はどれか。

A 天然資源エネルギーの保存だけでなく B 新エネルギーの開発ばかりでなく

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

C エコノミー商品の開発の他に

D 自然エネルギーではなく

③石油などの天然資源エネルギーの現状について説明しなさい

A 石油が使える年数はその年に掘り出した量が分からないので不確定です

B 新たな油田の発見で掘り出せる年数が伸びたとしても石油がなくなる時が必ず来ます

C 天然資源エネルギーを使えなくなったら原子力発電に頼らざるを得ないです

D 石油が掘り尽くされても石炭や天然ガスがあるから大丈夫です

④世界のエネルギー使用状況の説明と違うのはどれか。

A アメリカは世界で一番経済が発展しているのでエネルギー消費量も一番多い

B 中国は30年間で消費量が3倍になり、増加傾向は変わらないと予測される

C 中国は経済が急速に発展したためにエネルギー消費量が増加した

D 全体的に消費エネルギーが増加する傾向がある

⑤各国はどのように自然エネルギーの開発を進めているか。

A その国によって違いますが、カナダは半分以上が水力発電です

B 中国の水力発電は日本の九州の全発電量と同じぐらいあります

C ドイツは現在総発電量の30%を風力発電で作りに出しています

D 世界一自然エネルギーを使用しているのはカナダです

⑥エネルギー問題に関する筆者の意見はどれか。

A 消費エネルギーを減らすために不便な生活をしてもいい

B エネルギー問題は個人に問題意識を持たせることが一番の解決方法である

C 自然エネルギーの開発をもっと急がなければならない

D 代替りのエネルギーとしての原子力発電は望ましくない

⑦下の段落は (A) (B) (C) (D) (E) のどこに入れたらいいか。

では不足するエネルギーをどうするか。水力、風力、太陽光、地熱、海の波力、バイオマス発電などが開発利用されている。バイオマスとは聞きなれない言葉だが、これは廃材を利用した発電のことで、基本的には原料はなくなることはほとんどないので将来有望である。しかしまだどれが一番いいという結論も出ていない。今後も効率的な開発利用の研究を続けなければならない。

特别提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

問題Ⅴ：次の文を日本語に訳しなさい。(3×5=15点)

1. 没有智能手机相伴的生活简直难以想象。
2. 根据政府部门的调查，因台风给农作物造成的损失高达数亿日元。
3. 遇到困难，只要大家团结一心就一定能够克服。可现在的问题是，人心不齐。
4. 希望以这次共同项目为契机，中日两国在环境保护领域建立更具体、更现实的合作关系。
5. 历史发展具有一定的惯性，在人没有创造出强于历史惯性的力量之前，历史将沿着既有的轨道发展。

問題Ⅵ. 作文(15点)

「大学で『学ぶ』とは」をテーマに、常体で600～800字の文章を書きなさい。

特别提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。